



雪の里通信 vol.4

～雪の里情報館 館長より～

市民の方々から「雪の里では様々な催しをしているのですネ！」と言われると職員として嬉しくなる。昭和8年に日本で初めての雪に関する役所が、ここ新庄に設置された。それが本館の誕生である。それ以来歴史と伝統を踏まえて、各種セミナー（重点テーマ：医・食・住・雪・地域）を開催し、ギャラリーには、市民の方々のさまざまな傑作作品が展示されております。本館の歴史を理解するには常設展示を見てほしいと思います。

雪の里インフォメーション

平成23年2月6日（日）

午前 雪の里まつり 午後 市民雪セミナー

今年度も雪の里まつりを開催いたします。本館利用しているサークル・団体の方々の発表や作品の展示。その他園児によるお遊戯や雪中宝探し等、皆様に楽しんで頂ける企画を用意しております。午後からは、「最上地方の食と農」をテーマに第57回市民雪セミナーを開催します。みなさまのご来場をお待ちしております。

雪国ギャラリー

開催中～平成23年1月27日まで

「つる細工と漆工芸のアーティスト」

作者：蔓細工 渡邊 勘七さん
漆工芸 沼澤 徳治さん

平成23年2月3日～3月24日まで

「白い詩2」

作者：写真 石渡 三津雄さん

特別企画展

平成23年1月11日～

「松岡俊三生誕130周年記念展」

雪国救済運動の提唱者、松岡俊三の一生を本館所蔵資料とともに振り返ります。雪害を国に訴えるために欠かせないものとは？ キーワードは「人間改造」。

ゆきのさとつうしん
＊ 雪の里情報館 ＊
〒996-0086
山形県新庄市石川町 4-15
Tel : 0233-22-7891
Fax : 0233-22-7860

❄ 雪の里掲示板 ❄

ボランティア募集！

雪の里情報館ではボランティアの方を募集しています。館内ガイドや環境整備、主催事業に関する意見など当館運営に協力していただければと考えています。興味のある方はお気軽に雪の里情報館までご連絡下さい。

30年後の新庄市

館内ライブラリにおいて、沼田小学校5年生が昨年度に作成した、「30年後の新庄」の模型を展示しています。新庄市北部地区を中心とした、子どもたちが考えるエコな未来の新庄市の姿があります。

新庄市 2011/12 冬期 最高積雪深 **204**cm

今冬の新庄市の最高積雪深は 204cm (2月1日観測) で、昭和9年からの観測史上 (77年間) でも7番目に高い記録となりました。また、最大積雪深が2mを超えたのは昭和49年以来、実に37年ぶりのことです。毎日の除雪作業お疲れさまです。

(データ提供：雪氷防災科学技術センター新庄支所)

会議室の貸出料金表

※夜間使用は金曜日のみ

■雪国文化ホール—100人程度の会議・講演会・発表会などで使用

午前(9:00~12:00)	午後(13:00~17:00)	夜間(18:00~22:00)
2,520円	3,360円	3,690円

■情報交流室—20人くらいまでの会議・研修・練習場所などで使用

午前(9:00~12:00)	午後(13:00~17:00)	夜間(18:00~22:00)
560円	750円	830円

■視聴覚研究室—20人くらいまでの会議・研修・練習場所などで使用

午前(9:00~12:00)	午後(13:00~17:00)	夜間(18:00~22:00)
560円	750円	830円

いつもピカピカで気持ちの良い会議ができますよ！

★仮予約は半年前から。3日前まで申請・納金してくださいね。

【お問い合わせ】

新庄市雪の里情報館

TEL0233-22-7891

